I·O DATA

M-MANU200982-01

Windows版 セットアップガイド

HDPC-AUシリーズ

この度は、「HDPC-AUシリーズ」(以下、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
Windows環境でご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

フォーマット済みのため、そのまま使用できます

本製品はフォーマット済み(1パーティション、FAT32ファイルシステム)のため、Windows環境ではフォーマットする必要はなく、そのままでお使いいただけます。(Mac OS X でお使いの場合は、「Mac OS版 セットアップガイド」をご覧ください。)
NTFSファイルシステムで使用する場合、またはパーティションを分けるなど再フォーマットする場合は画面で見るマニュアルをご覧ください。

FAT32ファイルシステムで保存できる1ファイルの最大ファイルサイズは4GBまでです

1ファイルのサイズが4GBを超えるファイルを保存する場合は、NTFSファイルシステムでフォーマットする必要があります。
NTFSファイルシステムで使用する場合は画面で見るマニュアルをご覧ください。

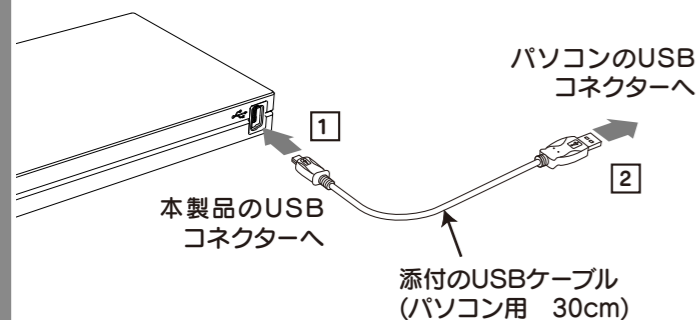
接続する

本製品をパソコンに接続します。

1 パソコンの電源スイッチをONにします。

まだ本製品を接続しないでください。

2 パソコンに接続します

! コネクターの向きに注意 !

USBコネクターは接続できる向きが決まっています。接続しにくいときは無理せず、コネクターの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやパソコンのUSBコネクターが破損する恐れがあります。

弊社製CBUS2シリーズやUSBハブに接続する場合

弊社製CBUS2シリーズや、電源コンセントに接続していないUSBハブ(モニターやキーボードにあるUSBポートを含む)に接続する場合は、別売りのACアダプターが必要となります。ACアダプターを使用すると動作が安定します。本製品にACアダプターを接続する時は、本製品をパソコンに接続していない状態で行ってください。

別売のACアダプターについては、弊社ホームページをご覧ください。

http://www.iodata.jp/
弊社Webサイト内で[HDPC]と検索

確認する

コンピューター(コンピュータ、マイコンピュータ)でアイコンの追加を確認します。

以下のハードディスクのアイコンが増えていれば本製品を使用できます。

▲Windows 7 の場合

▲Windows Vista の場合

▲Windows XP の場合

ドライブ文字は環境により異なります

ドライブ文字(ドライブアイコン横のアルファベット表示)は、お使いのパソコン環境により異なります。

以上で本製品にデータを書き込むことが可能です。
データのコピー方法について詳しくは本紙裏面をご覧ください。

取り外す

ここではパソコン起動中に本製品を取り外す手順を説明します。

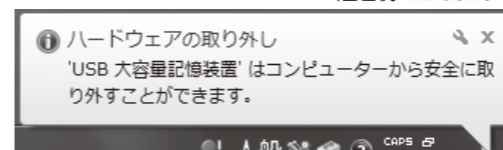
1 タスクトレイのリムーバブルツールをクリックし、本製品の表示をクリックします。

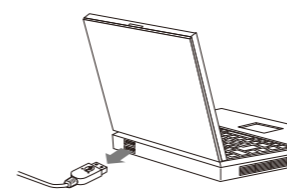
(画面例:Windows 7)

リムーバブルツールはOSにより異なります。
●Windows Vista®
●Windows XP：

リムーバブルツールが表示されていない場合

2 メッセージを確認します。

(画面例:Windows 7)

表示はOSにより異なります
- Windows 7/XPの場合　：[×]をクリックします。
- Windows　Vistaの場合：[OK]ボタンをクリックします。

3 取り外します。

! ケーブルはコネクターを持って抜きます !

ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクターを持って抜いてください。

こんなときには？

本製品のアイコンがない

以下の点をご確認ください。
- USBケーブルの接続を確認してください。
- 接続するUSBポートを変えてみてください。ハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続しなおしてください。
- [コンピューター]([マイコンピュータ])の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてください。
- Mac 専用フォーマットを行なった場合や、<レグザ>でお使いになった場合は、Windows 上でアイコンが表示されません。Windows でお使いになる場合は、フォーマットし直す必要があります。

※フォーマット方法については、画面で見るマニュアルをご覧ください。
http://www.iodata.jp/support/product/hdpc-au/

異常音が聞こえる

USBポートの供給する電源が足りない可能性があります。
別売のACアダプターをお使いください。

別売のACアダプターについては、弊社ホームページをご覧ください。
http://www.iodata.jp/
弊社Webサイト内で[HDPC]と検索

Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された

[はい]([続行])ボタンをクリックしてください。

「取り外しできません」のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアを全て終了してから、取り外しを行ってください。それでも同じメッセージが表示された場合は、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

フォーマットしたい場合

画面で見るマニュアル内[再フォーマットする場合]をご覧ください。

画面で見るマニュアルについて

基本操作や再フォーマット手順、Q&A等について詳しくは、画面で見るマニュアルをご覧ください

以下のサポートライブラリにある[画面で見るマニュアル]をクリックします。
http://www.iodata.jp/support/product/hdpc-au/

使用上のご注意

- スタンバイ、休止、スリープ サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- ご使用のパソコンにより、本製品の電源連動機能に対応できない場合があります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- 本製品接続時、他のUSB機器を使う場合に注意してください。
  - 本製品の転送速度が遅くなることがあります。
  - 本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続してください。
- FAT32ファイルシステムにてフォーマットした場合、WindowsとMac OSでデータを共有することができます。フォーマットは、添付のWindows専用ダウンロードソフト「I-O DATAハードディスクフォーマッタ」で行います。詳しくは画面で見るマニュアルをご覧ください。
- <レグザ>でご使用済みの場合のご注意
  - <レグザ>で録画した番組とパソコンのデータを共存させることはできません。
  - 一度<レグザ>でお使いになった本製品をパソコンでお使いになる場合は、パソコンで初期化し直す必要があります。

※初期化方法については、画面で見るマニュアルをご覧ください。(初期化を行うと、保存されたデータは消去されます。)

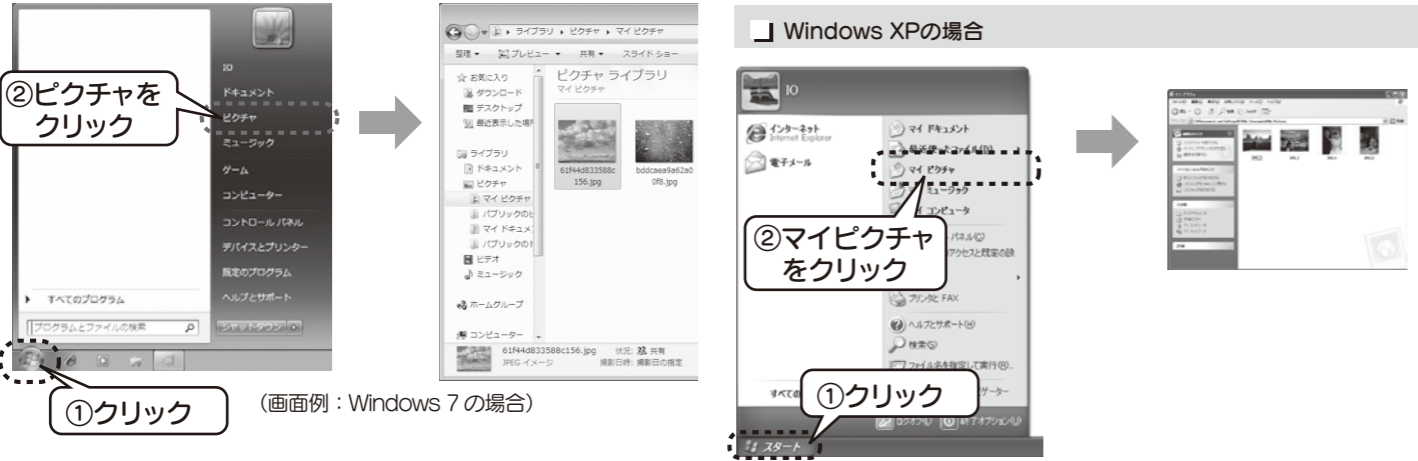
データをコピーしてみよう 初級者向け

> 注意 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
> 故障や万一に備えて定期的にバックアップを行ってください。

① データの保存場所を開きます

例1 写真データがピクチャまたはマイ ピクチャ(My Pictures)に保存されている場合

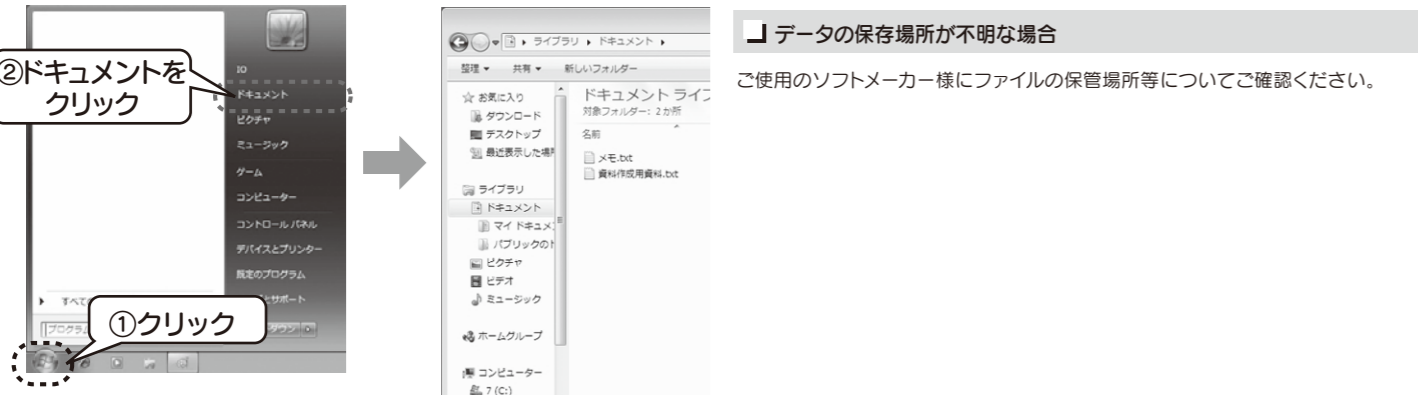
（画面例：Windows 7 の場合）

Windows XPの場合

写真データの保存場所が不明な場合

カメラに添付のソフトウェアを使用して写真データをパソコンに保存されている場合、各ソフトウェアにより保存場所が異なることがあります。
各ソフトメーカー様に写真データの保管場所についてご確認ください。

例2 コピーしたいデータがドキュメント（またはマイドキュメント）に保存されている場合

データの保存場所が不明な場合

ご使用のソフトメーカー様にファイルの保管場所等についてご確認ください。

② データをコピーします

コピーしたいデータを選択して、右クリックし、メニューから[コピー]をクリックします。

複数のデータを選択したい場合

[Ctrl]キーを押しながら選択するデータを順にクリックします。

③ 本製品を開きます

コンピュータ（またはマイコンピュータ）から本製品を選択し、開きます。

本製品のアイコンが不明な場合

本紙表面【2 確認する】をご覧ください。

④ データを貼り付けます

開いたウィンドウ内で右クリックし、[貼り付け]をクリックします。

参考 ドラッグ&ドロップでコピーする場合

ピクチャ等のコピーしたいデータが保存されているフォルダ（本製品以外のドライブ）と、本製品のウィンドウを両方開き、画面上で並べます。コピーしたいデータをドラッグ&ドロップします。

※本製品内のフォルダから本製品内のフォルダへデータをコピーする場合は、ドラッグ&ドロップでコピーしないでください。その場合、左記の手順に従ってデータをコピーし、貼り付けてください。

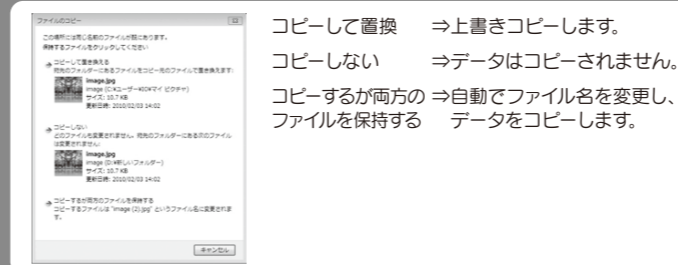
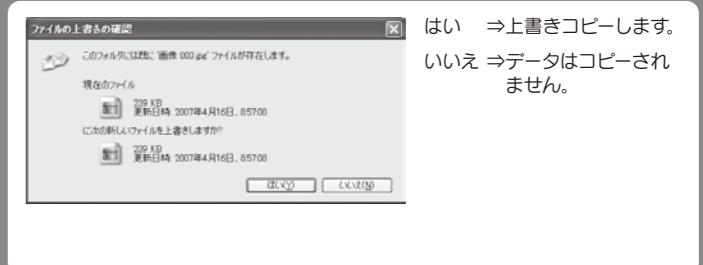
参考 コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合（上書きコピーする場合）

コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合、ウィンドウが表示され、動作を選択します。

Windows 7/Vistaの場合

コピーして置換	⇒上書きコピーします。
コピーしない	⇒データはコピーされません。
コピーするが両方のファイルを保持する	⇒自動でファイル名を変更し、データをコピーします。

Windows XPの場合

はい	⇒上書きコピーします。
いいえ	⇒データはコピーされません。

ソフトウェアのダウンロードについて 中・上級者向け

本製品をより便利にお使いいただけるよう、ソフトウェアをご用意しております

※ソフトウェアは、Windows のみ対応しております。

ソフトウェアを使用しなくても本製品はお使いいただけます

ソフトウェアを使用しなくても、本製品へのデータのコピーはおこなえます。ソフトウェアは必要な場合のみお使いください。

ソフトウェアはダウンロードしてお使いください

以下のURLにアクセスします。

http://www.iodata.jp/support/product/hdpc-au/

画面の指示に従ってソフトウェアをダウンロードし、解凍します。
インストールおよび使用方法については「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

主なソフトウェアについて

USB 2.0高速転送ソフト『マッハUSB』	USB 2.0の実効転送速度を向上させるソフトウェアです。※設定は管理者権限でログオンしてご利用ください。
簡単操作でデータコピー『Sync with』	２つのフォルダ内容を比較し、更新されたファイルを自動的にコピーします。簡単な操作でフォルダ内容を更新したり一致させることのできるソフトウェアです。
I-O DATA ハードディスクフォーマッタ	ハードディスクをNTFSやFAT32でフォーマットするためのソフトウェアです。※フォーマットした場合、〈レグザ〉で録画した番組をはじめ、保存データはすべて削除されますのでご注意ください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2011.02.28